

保護者の皆さまへ

飯塚市では、市立小・中学校に通う児童生徒に1人1台の端末を整備いたしました。

端末を活用し、子どもたちが多くの情報から何が重要かを主体的に判断し、自ら問いを立て、その解決のために仲間と協働しながら新たな価値を創造する学びを目指します。

1人1台の端末整備により、これからは学校だけではなく、家庭でも端末を使って学習いたします。

端末は、子どもたちの学習に役立つ道具です。子どもたちは、端末を使って自らの疑問について深く調べたり、AIを搭載したタブレットドリル（AIドリル）での反復学習など自分にあったペースで学習することができます。しかし、端末は便利な道具ではありますが、使い方を正しく理解していないと、視力や睡眠に影響をおよぼしたり、インターネット上でのトラブルなどが心配されます。

教育委員会及び学校では、子どもたちが情報社会で生きていくために必要な資質と能力を身に付けられるようICTの活用を推進していきたいと考えておりますので、保護者の皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。

家庭学習での活用場面

◆ 学校から出された課題の取り組み

プリントやノートでの課題と同じように、端末を使った課題に取り組みます。

◆ 自主学習の取り組み

授業の続きや調べ学習などの自主学習に取り組み、家庭でも学びを深めることができます。



授業で習ったけど、
もっと知りたいな…
調べてみよう！

◆ AIドリルの活用

AIを搭載したドリルで、苦手な問題の克服に取り組んだり、自分のペースや習熟度に合わせて学習することができます。

この問題苦手だ
な…もう1回
やってみよう！



丸つけ
は自動